



## 東日本大震災・原子力災害からの復興の加速化

### 【生産基盤の復旧と被災した農林漁業者への支援】

- 被災した農地、農業用施設、漁場、林道、海岸防災林、共同利用施設等の復旧を進めます。
- 個人や共同利用の施設、機械、漁船等の整備を進めるとともに、ほ場整備と一体的な農地集積など、農林水産業の面的再開を推進します。
- 農業用ダム・ため池等の放射性物質対策を進めるとともに、次世代のきのこ原木林等の整備を関係機関と連携して強力に推進します。

### 【避難地域等における農林水産業の復興の加速化】

- ICT等の農林水産業の先端技術の開発・実証、現場への普及を進めます。
- 被災12市町村等において、農業への企業参入を促進するとともに、農地中間管理機構のコーディネーター配置等により担い手への農地集積を加速します。
- 生産、加工等が一体となった高付加価値生産等を広域的に展開する産地の創出を支援し、営農再開を加速します。
- 水産資源を管理しながら少ない労力で高収益をあげる「ふくしま型漁業」の実現に向けた取組を推進します。

### 【風評の払拭】

- 効果的な情報発信、県産農林水産物の販路拡大の取組に加え、新品種の開発や機能性、おいしさ等の追求によるブランド力の向上や安定した産地の供給体制の整備などにより、風評を要因とした価格水準低下の固定化を打破するため、福島県農林水産物ブランド力強化推進方針に基づき、「福島ならではの」ブランド確立を進めます。
- 輸入停止や輸入規制措置を課している国・地域に対して安全確保の取組や魅力等を発信します。



農業用ため池等の放射性物質対策



被災地域における先端技術の実証



トップセールスによる販売促進

## 需要を創出する流通・販売戦略の実践

### 【安全と信頼の確保】

- モニタリング等による安全確保に取り組むとともに、県内外の消費者、流通関係者に「伝わる」わかりやすい情報発信を行います。
- G A Pの認証取得拡大を進めるとともに、G A Pへの消費者や流通関係者の認知度向上を図り、県産農林水産物への信頼を高めます。

### 【戦略的なブランディング、消費拡大と販路開拓】

- 市場調査等に基づいて市場のニーズを的確に把握し、生産から消費に至る取組の連携強化を図りながら県産農林水産物の高付加価値化・生産力強化を進めるとともに、これらの取組をタイムリーかつSNSをはじめとした様々な媒体を活用した戦略的な情報発信を行うことで「福島ならではの」ブランド力の強化を図ります。
- 県産花きの地域内利用を促進するとともに、オリジナル品種への改植及び新植を推進します。
- 旬を捉えた量販店におけるフェアやオンラインストアによる販売促進等により、多様な販路の確保・拡大につなげます。
- 大手量販店等での県産水産物の常設棚設置や、県産水産物のブランド力強化や流通拡大を図る実証への支援等により、県産水産物の競争力を強化します。



農林水産部公式 YouTubeチャンネル



量販店に常設棚設置「福島鮮魚便」

## 多様な担い手の確保・育成

### 【農業担い手の確保・育成】

- ワンストップ・ワンフロアの支援窓口の開設、就農支援情報の発信や就農コーディネーターの配置等により受入体制を整備など、新たな担い手となる新規就農者の確保・育成を図ります。また、有機農業に特化した就農支援体制を整備します。
- 地域農業の目指すべき将来の姿を描く「地域計画」の作成とその実現に向けた取組を支援します。
- アグリカレッジ福島（農業短期大学校）の統合施設の整備や機能強化を進めます。
- 福島大学と連携し、地域の課題解決を図ります。

### 【林業担い手の確保・育成】

- 林業研修拠点「林業アカデミーふくしま」において、地域林業の核となる担い手の育成や次代を担う新規林業事業者の確保・育成を行います。

### 【漁業担い手の確保・育成】

- 漁業の新規就業に必要な漁船・漁具の導入等を支援します。



農業短期大学校整備イメージ図



林業アカデミーふくしま 長期研修状況

## 戦略的な生産活動の展開

### 【生産力の強化】

- 主食用米から大豆・麦・そばや非主食用米等へ転換を強力に進め、水田をフルに活用した水田農業経営の安定化を図ります。
- 大豆・麦・そばの生産モデルの構築と作付け拡大を図ります。
- 作付けモデルの実証や作付面積拡大への助成により自給飼料の増産を図ります。
- ロボット・AI・ICT等の先端技術を活用したスマート農業や革新技術の導入により、生産性向上による産地の生産力・競争力強化を図ります。
- 環境保全型農業の新規取組者の確保や取組拡大を目的に、技術指導や優良技術の表彰、地域ぐるみの取組の支援等に取り組めます。
- 飼料価格の上昇により大きな影響を受けている畜産経営の安定化を図るため、飼料価格上昇分の一部を補助します。

### 【競争力の強化】

- 県オリジナル水稻品種を中心とした多様な米づくりを進めます。
- 有機農業の取組拡大と有機農産物への理解促進、供給体制を支援します。
- 担い手育成・販売額向上等の地域のモデルとなる園芸生産拠点の育成を支援します。
- 県育成いちご「ゆうやけベリー」生産拡大・PR等を一貫して実施します。
- AIを活用した肉質評価システムを整備するとともに優良素牛の導入を支援し、「福島牛」のブランド力を強化します。



大豆栽培の団地化



園芸生産拠点のイメージ

## 生産基盤の確保・整備と試験研究の推進

### 【生産基盤の整備】

- ほ場の大区画化・汎用化と担い手への農地の利用集積を進め、経営規模の拡大を図ります。
- 農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図る戦略的な保全管理を進めます。
- 航空レーザー計測により地形情報と森林情報を取得し、森林整備の基盤施設である林業専用道等の市町村による路網整備計画の策定を支援します。

### 【戦略的な新品種・新技術の開発】

- 「福島ならではの」の価値向上に資するオリジナル品種や、県産農林水産物の旨みや機能性が見える化技術の開発など、本県農林水産業の生産力・競争力強化のための研究開発を進めます。
- 本県農業・林業・水産業の復興に寄与するICT等の先端技術の開発や実証研究を実施します。



大区画ほ場整備



3Dスキャナ搭載ドローンとAIを活用した森林資源利用システム

## 活力と魅力ある農山漁村の創生

### 【農林水産業・農山漁村が有する多面的機能の維持・発揮と県民への理解促進】

- 地域ぐるみで取り組む農地の保全管理等の活動への支援や森林整備の推進など、農林水産業・農山漁村が有する多面的機能の維持・発揮に資する取組を進めます。
- 地域農業の将来ビジョンづくり及び地域内外の住民による交流等を通じた地域農業の活性化に資する取組を支援します。
- 農山漁村、森林の多面的機能や地域資源についての情報発信を行うとともに、本県独自の植樹祭の開催等により、農山漁村への理解を促進します。

### 【快適で安全な農山漁村づくり】

- 鳥獣被害軽減のための地域ぐるみでの総合的な対策や、専門職員の確保・育成などの取組を支援します。
- 防災重点農業用ため池の改修工事や劣化状況評価等の調査を進め、住民の安全確保を図ります。
- 山崩れ、地すべりなど山地に起因する災害から県民の生命・財産を保護する治山施設の整備を推進します。

### 【地域資源を活用した取組の促進】

- 「ふくしま満天堂」の取組を通じた販路拡大や意欲ある人材の育成、地域ぐるみの商品開発など、豊かな農林水産資源を活用した地域産業6次化を推進します。



鳥獣被害対策の専門職員の活動



「ふくしま満天堂」グランプリ表彰式

## 食料安全保障の強化（海外に依存している食料や生産資材への対応）

- 海外からの輸入に依存している大豆・麦・そば及び飼料作物の生産性向上・生産拡大の取組を支援します。